



6月の花嫁はどうして幸せなの？『ジュンブライド』が生まれた理由とは

6月と言えば、『ジュンブライド』。古くからヨーロッパでは「6月に結婚した花嫁は幸せになる」と言い伝えられていますよね。なぜ6月の花嫁は幸せなのか。ジュンブライドはどうして生まれたのか。今月はそんな秘密に迫ってみましょう。

♥ ローマ神話の女神を由来とする説

由来は、ローマ神話の主神・Jupiter (ユピテル) の妻である女神 Juno (ユノ) を由来とする説が最も有力です。Juno は結婚や出産を司る女神です。ローマ神話では1月から6月まで、それぞれの月を守る神があり、結婚の象徴である Juno が守護する月が6月です。6月の英語名「June」も Juno に由来しています。そのため、6月に結婚すると Juno に祝福されて、一生幸せな結婚生活を送れると言われるようになったのです

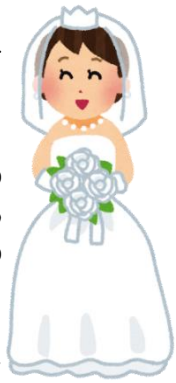
♥ 6月は結婚が解禁になる月だったという説

かつてヨーロッパでは3月～5月の3ヶ月間は農作業が大変忙しくなる時期であるという理由で、結婚が禁止されていました。6月になると、結婚を心待ちにしていた多くのカップルが結婚式を挙げ、皆に祝福されたからという説です。

♥ 6月の気候・時季が結婚式に最適な説

ヨーロッパでは6月は1年間で最も雨が少なく、新緑のまぶしい気持ちの良い季節なのです。天気にも恵まれ、多くの人々に祝福してもらえことから、6月が結婚式を挙げるベストシーズンになったという説です。

日本の6月は梅雨の時期です。もともと結婚式の数が少なく、ウェディング業界にとっては悩みの種でした。そこで1967年頃、ホテルオークラが「ジュンブライド」という言葉と「6月に結婚した花嫁は幸せになる」というイメージを持ち込んで大々的に宣伝したのが、日本でのジュンブライドの始まりだと言えます。以来50年余り、皇后雅子さまもジュンブライドでいらしゃいましたね♪



今さら聞けない『Zoom』の基本

「Zoom 会議」や「Zoom 飲み会」などの言葉を聞かない日がないほど、外出自粛が続いた中で一躍有名になったのが『Zoom』です。そもそも「Zoom」とは、パソコンやスマホなどを使って、ミーティングやセミナーなどをオンラインで開催するためのサービスです。オンラインでの会話ならば LINE や Skype でもできますが、その場合は全員がアカウントを取得して、お互いに交換しなくてはなりません。けれども Zoom の場合は、「主催者が参加者を招待する」というコンセプトなので、アカウントも主催者だけが取得しておけば開始することができます。また、スマホやタブレットはもちろん、パソコンもノートパソコンならカメラ・マイク・スピーカーが内蔵されているものが殆どなので、他に特別な機材は必要ありません。ミーティングを主催する手順は次の通り。Zoom はブラウザからも使えますが、アプリをインストールした方が使い方がシンプルなのでお勧め。Zoom のサイトを開いて「サインアップは無料です」をクリックし、画面の指示に従ってアカウントを作成し、アプリをインストールします。準備が整ったら「新規ミーティング」をクリックして参加者を招待します。招待方法は複数ありますが、メールがわかりやすいでしょう。招待のメールには、開催日時や URL、ミーティング ID とパスワードが記載されます。招待メールを受け取った側は、Zoom に参加するのが初めての場合は URL からアプリをダウンロードします。2回目以降はアプリがインストール済みなので、ミーティング ID とパスワードを使って参加します。バーチャル背景も利用できるので、お部屋が散らかっていても大丈夫。無料版は3名以上のミーティングの場合は40分の時間制限がありますが、再接続も可能ですし、1対1なら無制限です。話題の Zoom、一度試してみたいはいかが？



★チラシ・フライヤー・会社案内・名刺など

デザイン制作・印刷 お任せ下さい!!

★ホームページ制作お任せ下さい!!

オリジナルデザインで更新しやすいホームページを!
今あるホームページの編集作業もお任せ!!

◎ パソコン本体・周辺機器のご購入やパソコントラブル
ご相談下さい!

◎ パソコン教室 無料体験実施中!

マデコムの Facebook への いいね! お待ちしております

株式会社 マデコム



〒510-8122 三重県三重郡川越町豊田659-1
TEL : 059-366-0888 FAX : 059-366-0877
E-Mail : office@madecom.co.jp
URL : https://www.madecom.co.jp

発行 : 2020年6月1日
編集・作成 : 早川尚孝

